





たいはやし 紅つつじ 場合のはやし 紅つつじ 場合 こころの 一筋に 然ゆるこころの 一筋に 然のるこころの 一筋に がっぱい しょうともに あきを目指し もろともに

備北の山河 風澄みて 心身ともに 洗はるる カルスト台地 ああここに はつらつ我ら つどひ来て ゆづりは城址 偲びつつ

学

歌

大岩徳二作詞